

	<p style="text-align: center;"> 「品質月間特集」 全員参加の品質向上活動 大橋鉄工株式会社 </p>
---	---

大橋鉄工は、1917年の創業以来“世のため人のためになる良いモノづくり”で社会に貢献し、その喜びと誇りを皆で分かち合うことができる企業を目指しています。

弊社では、良いものづくりの3要件として、『良い人』『良い道具』『良いパートナー』をキーワードに挙げ、品質向上活動を行って参りました。

- ① 良い人づくりでは、2005年よりQCサークル活動を再開し、名称を「MYQCサークル活動」M（みんな）Y（やれることから）MY（自分）の為にQCをやろうと決めました。日常の問題点に対して、QC手法を用いた問題解決能力の向上を目指し、全員参加で取り組んでいます。又、知識習得に向けQC検定取得を会社方針に織込み、更なる能力向上を目指しています。
- ② 良い道具（しくみ）づくりでは、工程内不良を徹底的に削減させるために、スクラップ置き場の廃却品に的を絞り、製造部、技術部、品証部が三位一体となり、「スクラップ会議」と称して、工程内不良の原因追求と対策実施を現地現物で取り組み、工程内不良の低減活動を行って参りました。
- ③ 良いパートナー（仕入先）さんづくりでは、大橋社員・トップも参画して、仕入先さんの2S活動を行い、不良要因の排除と現場の見える化を行いました。又、仕入先さん点検を通じて、弊社からの業務不具合が顕在化したため、仕入先さんから業務の不具合を吸い上げる仕組みを構築しました。品質支援活動としては、仕入先さんの身の丈にあった支援活動に限定し、弊社改善活動の横展開を行いました。又、仕入先さんの品質力を高めるため、TMC工場品管殿にもご協力をいただき、品質講演会の開催を通して、仕入先さんの品質意識の向上を図っております。

【良いものづくりの3要件】



【MYQCサークル大会】



【工程内不良(スクラップ)会議】



【仕入先さんとの2S活動】



【トヨタ自動車殿による品質講演会】

